

令和 7 年度 評価計画及び自己評価

(計画・**中間**・最終)

和北中学校区 校番25

学校名 呉市立昭和北小学校

a 学校教育目標	貴 未来を拓く人間の育成	b 経営理念 ミッション・ビジョン	〈ミッション(学校の使命)〉 自分を育て、夢をもち、郷土を愛し、未来を拓く児童の育成 〈ビジョン(将来の学校像)〉 昭和北小学校で学んだことに「自信」と「誇り」をもち「夢」と「志」につなぐ学校の創造
----------	------------------------	----------------------	--

c 中期経営目標を踏まえた現状(進捗状況)と今年度の重点	(現状)・学力差が大きく、基礎的・基本的な学力が定着していない児童がどの学年も過半数いる。 ・特別な支援が必要な児童や生徒指導上課題のある児童が多く、不登校児童も増加傾向にある。 (昨年度長欠31人、不登校30人) (重点)・防災に関する学習をカリキュラムマップに位置付け、系統的且つ横断的に防災教育の深化を図る必要がある。 ・基礎的・基本的な学力の定着(小中一貫で取り組む授業改善、系統的・横断的な防災教育の授業推進、学力向上) ・自己指導能力の育成(不登校対策、生徒指導の三機能を生かした授業実践) ・防災や健康・体力づくりへの意欲(防災意識の高揚、健康づくりの習慣化)
------------------------------	---

育成を目指す資質・能力	貴	知識・技能	協働的問題解決力	心の回復力
-------------	----------	-------	----------	-------

評価計画(中期経営目標を設定してから 1・ ② ・3 年目)						自己評価					
重点	d 中期(3年間)経営目標	e 短期(今年度)経営目標	f 目標達成のための方策 (こんなことをして達成します)	g 指標 (効果を見とる目安)	h 目標値	上半期			下半期		
						i 達成値	j 達成度	k 評価	i 達成値	j 達成度	k 評価
*** 貴 確かな学力	・基礎的・基本的な学力の定着を図り、主体的に学習に取り組む児童を育成する。	○昭和北中学校区の目指す資質・能力を育成する。	・タブレット等を活用しながら、日々の授業改善を図り、学力向上につなげる。 ・生徒指導の三機能を生かした授業を実践する。	・国語科、算数科の学期末テストで80%を上回った児童の割合 ・授業評価票を数値化(3段階評価の平均)	70% 2.5	国語 58% 算数 47%	国語 82% 算数 67%	B C A			
** 貴 豊かな心	・児童の自己指導能力を育成する。	○自らを生かし、共によりよく生きようとする児童を育成する。	・個に応じた支援と居場所づくりをし、児童が安心して学校生活を送ることができる風土を醸成する。	・不登校児童の割合を3%未満にする(昨年度は上半期0.7%、下半期4.4%) ・自分が大切にされていると感じる児童の割合(児童アンケート)	80% 80%	0.77% 92%	125% 115%	A A			
* 健やかな体	・防災・健康安全・体力づくりへの意欲を高める。	○自分の命は自分で守る力を育成する。	・地域の災害リスクを踏まえた実践的な防災教育を推進する。 ・健康づくりの習慣化を図る。	・自分が住む地域に起こり得る災害について理解している児童の割合 ・50m走のタイムが4月から向上した児童の割合	80% 80%	90% 未測定	112% 未測定	A —			

業務改善	貴 ・持続可能な教育環境の整備	○児童と向き合う時間を確保する。 ○長時間勤務の削減を図る。	・組織をスリム化し、主任を中心に協働できる職員集団をつくる。 ・退校時刻を意識し、タイムマネジメントができる働き方をする。	・日々の業務の中で充実感を得られていると感じる教職員の割合 ・時間外勤務が平均月45時間を超えない教職員の人数の割合	90% 100%	86% 93%	95% 93%	A A			
------	---------------------------	-----------------------------------	--	---	-------------	------------	------------	--------	--	--	--

【k: 評価】

A: 100≦(目標達成) B: 80≦(ほぼ達成)<100

C: 60≦(もう少し)<80 D: (できていない)<60